

「市長とのタウンミーティング 2023」の実施結果

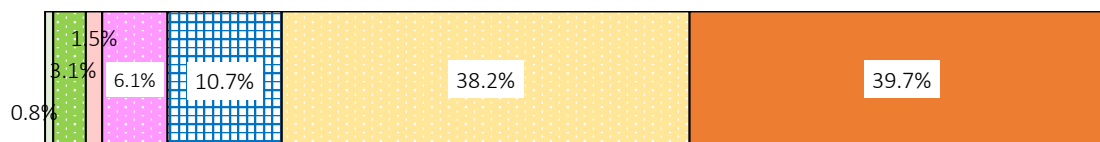
1 参加人数

| 日 時 | 地 区 | 令和 5 年度 | 令和 4 年度 | 差 | |
|---------|------|---------|---------|------|------|
| 7月1日(土) | 10時～ | 荒井 | 10人 | 19人 | -9人 |
| | 14時～ | 阿弥陀 | 17人 | 20人 | -3人 |
| 7月2日(日) | 10時～ | 伊保 | 10人 | 18人 | -8人 |
| | 14時～ | 中筋 | 12人 | 5人 | +7人 |
| 7月8日(土) | 10時～ | 曾根 | 13人 | 21人 | -8人 |
| | 13時～ | 高砂 | 26人 | 13人 | +13人 |
| 7月9日(日) | 10時～ | 米田 | 17人 | 27人 | -10人 |
| | 14時～ | 北浜 | 26人 | 21人 | +5人 |
| 合 計 | | | 131人 | 144人 | -13人 |

2 参加者の年齢（アンケート回答から作成）

| | 20歳未満 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳代 | 70歳代以上 | 計 |
|-----------|--------------|--------------|--------------|--------------|----------------|----------------|----------------|------|
| 令和 5年度 | 1人 (0.8%) | 4人 (3.1%) | 2人 (1.5%) | 8人 (6.1%) | 14人 (10.7%) | 50人 (38.2%) | 52人 (39.7%) | 131人 |
| 令和 4年度 | — | 0人 (0%) | 2人 (1.5%) | 9人 (6.7%) | 12人 (8.9%) | 53人 (39.3%) | 59人 (43.7%) | 135人 |
| 差 | +1人 | +4人 | ±0人 | -1人 | +2人 | -3人 | -7人 | -4人 |

※パーセントは小数点第2位を四捨五入

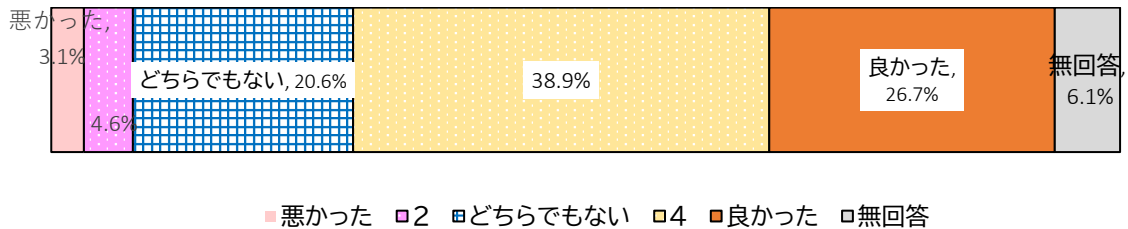


□20才未満 □20才代 □30才代 □40才代 □50才代 □60才代 □70才代以上

3 市長とのタウンミーティングは良かったですか？

| | 悪かった 1 | 2 | どちらでもない 3 | 4 | 良かった 5 | 無回答 | 計 |
|-----------|--------------|--------------|----------------|----------------|----------------|--------------|------|
| 令和 5年度 | 4人 (3.1%) | 6人 (4.6%) | 27人 (20.6%) | 51人 (38.9%) | 35人 (26.7%) | 8人 (6.1%) | 131人 |
| 令和 4年度 | 1人 (0.7%) | 1人 (0.7%) | 25人 (18.5%) | 42人 (31.1%) | 59人 (43.7%) | 7人 (5.2%) | 135人 |
| 差 | +3人 | +5人 | +2人 | +9人 | -24人 | +1人 | -4人 |

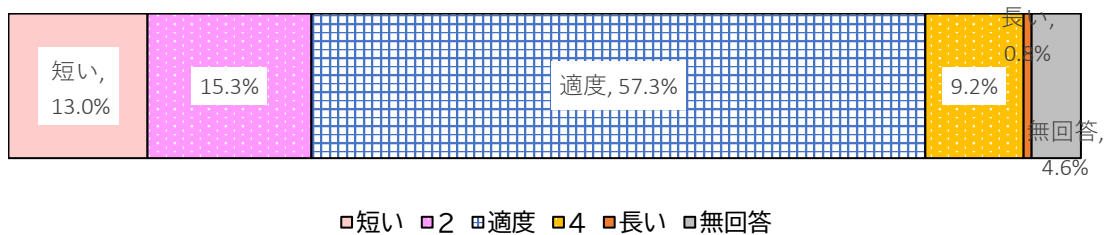
※パーセントは小数点第2位を四捨五入



4 市長とのタウンミーティングの時間はどう思われましたか？

| | 短い 1 | 2 | 適度 3 | 4 | 長い 5 | 無回答 | 計 |
|------|----------------|----------------|----------------|---------------|--------------|--------------|------|
| R5年度 | 17人 (13.0%) | 20人 (15.3%) | 75人 (57.3%) | 12人 (9.2%) | 1人 (0.8%) | 6人 (4.6%) | 131人 |
| R4年度 | 7人 (5.2%) | 15人 (11.1%) | 96人 (71.1%) | 8人 (5.9%) | 1人 (0.7%) | 8人 (5.9%) | 135人 |
| 差 | +10人 | +5人 | -21人 | +4人 | ±0人 | -2人 | -4人 |

※パーセントは小数点第2位を四捨五入



5 各地区でのご意見（概要）

各地区の会場で出たご意見等に対して、当日市長が回答した内容及び対応方針をまとめました。なお、対応方針は、令和5年7月末現在です。

5-1 高砂地区

テーマ「少子高齢化、人口減少が著しい高砂町の活性化策について」

| ご意見 | 市長回答 | 対応方針 |
|--|---|--|
| 高砂町が衰退している。山電高砂駅前整備を第一に考えてほしい。 | 高砂駅周辺整備は、まちづくり協議会で話し合っている。これからも協議しながら進める方針。 | 同左【都市創造部】 |
| サンモール跡地はいつまでこのままか。本気で取り組んで欲しい。 | 所有者には早期の説明を求めている。強い要望を出す。 | 整備計画の早期公表・早期着工を強く申し入れる。進展があれば、地元及び関係者に適時報告する。【生活環境部】 |
| 高砂公民館を廃止して、コミュニティセンターに統合する理由を説明してほしい。 | 公共施設全体最適化計画のなかで、高砂公民館はコミュニティセンターに統合する。 | 公共施設全体最適化計画は、機能を移転することが可能な施設は、統合する方針で検討した。【政策部】 |
| 地域交流センターでは公民館活動に理解のある方に調整をお願いしたい。 | 地域交流センターで公民館活動が継続できるよう、対応する。 | 地域交流センター長には職員を配置し、予約等の調整はセンター長が行う。できる限り施設の状況等がわかる人員の配置に努める。【市民部】 |
| 高砂市民病院は市民の命を救うために努力している。このまま存続をお願いする。 | 市民病院将来構想検討委員会で協議している。市民の方々へ丁寧に説明する。 | 10月に市民説明会(市内4か所程度)を開催する。まちづくり出前講座のメニューとしても説明する。パブリックコメント(市民意見公募)と、アンケート調査として郵送(無作為抽出)やたかさごナビを通じた回答を受け付ける。【政策部】 |
| 高砂市民病院は総合病院である必要はなく、診療所であり。市民の医療として何が必要なのか検討すべき。 | | |

| ご意見 | 市長回答 | 対応方針 |
|---|---|---|
| 高砂町内を走るバス路線を確保してほしい。買い物に行くのに困っている。 | お困りというのは理解した。令和6年3月までの土日、高砂町内を走るバスの運行を行う。利用していただき、利用状況から判断する方針。 | 同左【都市創造部】 |
| 高砂町の活性化のために、地域住民が理解・協力できるように、理解を促してほしい。 | 活性化については、地域の方のご理解が必要だと考えている。 | － |
| 防災行政無線の音楽に提案したが、十分検討したと思えない対応だった。十分検討してから回答すべき。 | 十分に検討し、協議し、回答したい。 | 令和5年度上半期開催予定の教育委員会において、教育委員から意見を求める。【教育部】 |

5-2 荒井地区

テーマ「高砂市民プールの存続について」

| ご意見 | 市長回答 | 対応方針 |
|---|--|--|
| 市民プールはできる限り存続してほしい。高砂市は子育て世代が流出している。市民プールは子育て世代の利用が多い。市民プールの廃止が人口減少の負のスパイラルの要因にならないか危惧している。 | 近隣市町に人口が流出していることは認識している。令和8年に廃止する計画。2年の間で、民間で代替となるプールができないか検討する方針。 | 同左(市民プールの運営は最大令和7年まで延長)【健康こども部】 |
| 1年で2カ月しか稼働しないプールが黒字にはならない。民間も受けない。規模を縮小し、幼児用プールだけでも残せないか。 | 年中利用できる屋内プール施設を民間でしていただきたい。行政から民間に補助をするやり方を想定している。 | 子ども・幼児の水遊びについては、他の場所等での代替機能を設けている。補助等については、その手法について検討する。【健康こども部】 |
| 学校では水泳の時間が少なくなっている。屋内プールができてから市民プールを廃止してほしい。 | 民間施設が完成してから市民プールを廃止する。空白期間はできる限りないように考えたい。 | 市民プールの大規模改修をせずに利用可能なのは最大2年間である。その期間で室内プール等の代替を検討する。【健康こども部】 |

| ご意見 | 市長回答 | 対応方針 |
|---|--|--|
| 時代は変わっていく。稼働率が低いといずれ撤退する。学校のプールを含めて統合し、1箇所レベルの高い施設を維持すべき。 | 市民プールは継続する。その間に、代替案を検討し、ご理解をいただけるよう進める。 | 同左(市民プールの運営は最大令和7年まで延長)【健康こども部】 |
| 耐用年数を超えている施設、維持管理に大きなコストがかかるプールは廃止すべき。 | 公共施設について、市民の皆様丁寧に説明する。 | 市民プールは最大2年間延長(令和7年まで)することとし、その間に屋内プール等を検討する。【健康こども部】 |
| 電気自動車の普及には充電インフラの整備が必要。検討していただきたい。 | 公共施設での整備だけではなく、民間整備への補助も考えられる。検討する。 | 市では公共の集客施設を中心に設置を検討中。民間設置に対する補助は、国制度もある。【生活環境部】 |
| じょうとんバスが高齢者の移動手段であるなら、行き先は病院と買い物に特化した路線にしてほしい。 | 限られた財源の中でバス事業は、できるだけ多くの人に利用していただきたいと考えている。 | 同左【都市創造部】 |
| じょうとんバスの路線はあるのに廃止されたバス停がある。理由が理解できない。 | お気持ちはわかる。担当部署に伝える。 | 該当のバス停は、交通量の多い大きな交差点に近いバス停で、危険という指摘を受け、利用者数等を鑑み、廃止した。バス停の場所移動は、次回見直しの際の検討項目として整理している。【都市創造部】 |
| 学力調査結果が、全国平均と比べて悪い。高砂市に住んでもらうためには教育に力を入れるべき。 | 教育長とよく協議する。 | 喫緊の課題と認識している。今年度は3つを重点項目として取り組んでいる。 ①主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 ②ICT機器を効果的に活用した授業づくり ③学校図書館の計画的利用や朝の読書等による子どもの読書活動の充実【教育部】 |

| ご意見 | 市長回答 | 対応方針 |
|---|---------------------------|---|
| 人口は目標ではなく結果。減るものでもある。人は、量ではなく質。義務教育に力を入れてほしい。 | 教育の水準を上げていきたい。 | 同左【教育部】 |
| 公共施設全体最適化計画への参画者数が少ない。公共施設についてもっと話し合う必要がある。 | 多くの人が意見しやすいような体制、取組を考えたい。 | 公共施設全体最適化計画は、説明会や出前講座などを通して説明してきた。公共施設の総論にはご理解いただいているものと考えている。各施設の具体的な方針は、適時、市民説明会等を開催し、ご意見をいただく方針。公共施設の現状をご説明し、今後のあり方を職員と参加者で意見交換する出前講座があり、ご利用いただきたい。【政策部】 |

5-3 伊保地区

テーマ「みんなが住みよい環境・町づくりをめざして」

| ご意見 | 市長回答 | 対応方針 |
|---|---|-----------|
| J R 曾根駅周辺は道路幅員が狭い。中筋小学校の通学路。道路への考え方は。 | 道路拡幅は調整している。自動車教習所には下がってもらうことで公安委員会から許可されている。地域の方と一緒に道路拡幅に取り組む。 | 同左【都市創造部】 |
| じょうとんバスの伊保中部地区を走る路線が廃止され、不便だという意見がある。路線の復活はできないか。市の南北移動の手段としてバスを考えてほしい。 | じょうとんバスの運行の再編は、5年ごとに行う。次回再編の際のご意見としてお聞きする。 | 同左【都市創造部】 |

| ご意見 | 市長回答 | 対応方針 |
|--|---|---|
| 公民館のトイレの洋式化。昨年も要望したが、再度。 | 令和6年度と令和7年度で、中央公民館だけではなく他の公民館でも改修する。 | 同左【教育部】 |
| 法華山谷川沿いの遊歩道の雑草対策をお願いしたい。 | 状況を見ながら、除草作業を行う。 | 同左【都市創造部】 |
| 市役所の職員の対応に個人差がある。丁寧な人も、不親切な人もいる。困っている市民に対して、どの職員も丁寧に対応してくれれば、市とともにまちづくりができる。 | 私から職員に伝えておく。市民サービス、接客の向上を進める。 | 職員の接遇マナー向上のための研修を行っているが、今後も接遇の重要性を職員が十分理解し、接遇スキルや意識の向上が図れるよう効果的な研修を企画する。人事評価制度でも接遇項目を設定する。【総務部】 |
| 高砂市は小さな市でも、よいところがたくさんある。市民も関心を持つと同時に、もっとアピールしてほしい。 | 竜山石、山など、高砂市の地域資源をPRし、案内する。 | 同左【政策部】 |
| 文化醸成として、市役所食堂前のホールにピアノを置いてはどうか。財源等問題はあるが。 | ピアノを設置するときには、広くお知らせしたい。市役所は多くの人が集えるような場所にすべきと思う。 | - |
| 市役所駐車場は走りにくく、出入り口もわかりにくい。改善策を調査してみてもどうか。 | 駐車場の改善については、考えてみる必要がある。 | 新庁舎の浸水対策によるかさ上げを行った結果、駐車場に緩やかな傾斜をつける必要があった。出入口は、様々な制限がある中で、関係機関と協議し、位置を決定した。【政策部】 |
| 市民プールの説明を。何年か前に地区を回って廃止の方針を説明したが、廃止を延期する表明をされたのでは。説明をすべきではないか。 | 市議会でも説明し、荒井公民館でのタウンミーティングで地区のテーマとして説明した。今後も市民に説明する。 | 同左(市民プールは最大2年間延長することとし、その期間で室内プール等の代替案を検討する。【健康こども部】) |

5-4 中筋地区

テーマ「明姫幹線南地区（C地区）のまちづくりについて」

| ご意見 | 市長回答 | 対応方針 |
|---|---|---|
| C地区は市街化調整区域だが、市街化区域になるのか。 | (部長) 市街化調整区域のままで、皆さんの意見を聞いてまちづくり計画を検討する方針。 | 同左【都市創造部】 |
| JR 曾根駅の南北連絡はエスカレーターをつけるなど利便性を。南側の道路整備もお願いしたい。 | エレベーターを設置する方針。南側道路一帯の開発をしようとしている。 | 同左【都市創造部】 |
| 人口が減少している。若い子育て世代に住んでもらうために計画していることは。 | 例えば JR 曾根駅周辺整備。山電含め、通勤通学に便利な駅周辺整備に力を入れる。子育て施策にも力を入れる。できるだけ市内で働く人は市内に住んで欲しい。 | 同左(総合計画に基づき取り組む。)【政策部】 |
| ごみステーションの持ち帰りはだめなのか。使えそうなものもある。 | (司会からの補足) ごみステーションにある物品を持ち帰ることはできない。 | ごみステーションからの持ち帰りはトラブルになる恐れがある。不用品のリユースにご協力いただきたい。 現在行っているベビー用品のリユース事業に加え、将来的には家具類等のリユース事業も検討したい。【生活環境部】 |
| 防災について、市長はどう考えているか。 | 市内での浸水被害の後、ポンプ場などハード整備を行い、できるだけ対策は行っている。市民の方々に協力をいただき対策したい。 | 同左【総務部】 |
| 高砂市の人口を増やすために仕事を、ということだったが、臨海部には工場が立地していない空き地はないのか。 | 関西電力跡地に若干ある。それ以外で現時点はない。各企業の経済的発展を注視したい。 | — |

| ご意見 | 市長回答 | 対応方針 |
|-------------------------------|---|-----------|
| 魅力的な遊具をそろえ、よそからも人が来るような公園整備を。 | 市ノ池公園の大型遊具をリニューアルする。向島公園も指定管理者が企画している。身近な公園でも安心して楽しむように安全点検を行う。 | 同左【都市創造部】 |
| じょうとんバスの便数を増やせないのか。 | バス5台で運行するダイヤ。運転手の確保も難しい。5年に一度は見直しを行っているので、次の再編時にできるだけ対応したい。 | 同左【都市創造部】 |

5-5 曾根地区

テーマ「フリートーク」

| ご意見 | 市長回答 | 対応方針 |
|---|---|---|
| JR 曾根駅の南改札口の建設の具体的なスケジュールは。 | 実際の工事は令和7年度から2年間の予定。竣工は順調であれば令和8年度末。3年と少し後の完成予定。 | 事業に関するスケジュールや進捗状況は広報紙を作成し、まちづくり協議会を通じて各自治会へ周知する予定。 【都市創造部】 |
| JR 曾根駅周辺整備は嬉しい。教習車も通る道路なので、拡幅やミラー設置などの安全配慮をお願いしたい。 | よく理解できる。道路拡幅は2車線化を計画している。教習所とは引き続き協議し、曾根駅南側の活性化も考えている。 | 同左【都市創造部】 |
| JR 曾根駅南側の道路、東の方の2車線化は困難ではないか。 | 所有者の方と段階的に交渉して、最終的には2車線を確保できるようにしたい。 | 同左【都市創造部】 |
| 電気自動車の購入促進がゼロカーボンの推進になっている。電気自動車は製造時にCO ₂ の排出が多い。長く走らなければ削減にならない。どうお考えか。 | 2050年CO ₂ 排出ゼロを実現するためにガソリン車からの転換は必要。 全体としてCO ₂ 排出削減をどうやって進めるか、事業者、行政、市民が一緒に行動変容して進めたい。 | 同左【生活環境部】 |

| ご意見 | 市長回答 | 対応方針 |
|--|---|---|
| 製造から廃棄までのサプライチェーン全体でCO ₂ 排出の削減を計算すべき。 | 情報収集をしながら、環境に配慮した事業に努めたい。 | 同左【生活環境部】 |
| 防災行政無線の音楽を入れ替え、月の沙漠を18時にした方が、多くの人に耳にもらえるのでは。 | 音楽を入れ替えることについては、庁内で検討する。 | 令和5年度上半期開催予定の教育委員会において、教育委員から意見を求める。【教育部】 |
| 松村川の河川改修の完了はいつか。 | (司会からの補足) 後日、自治会を通じて、又はホームページで説明することによいか。 | 令和5年度は松村川防潮水門・排水機場の完成と、松陽橋付近の護岸改修工事の実施を予定している。 令和6年度以降、鹿島排水機場(樋門)撤去等の河川改修工事を予定している。 【上下水道部】 |
| 松村川の松陽交差点の天満橋の歩道の幅が狭くてすれ違えない。拡幅してほしい。 | (司会からの補足) 後日、自治会を通じて、又はホームページで説明することによいか。 | 天満橋は兵庫県管理。県道の松陽交差点に隣接しており、県に交差点の右折レーン整備などの検討をお願いしている。歩道部についても要望する。【都市創造部】 |
| 教育現場での防災まちあるきを提案したい。避難所看板などは考える教材になる。 | 小学生の頃から授業で避難を考える防災学習は必要。地域と共に防災活動に取り組みたい。 | 同左【総務部】 |
| 旧入江家の東側は古い町並みで道が狭い。消防車、救急車、パッカー車が入れる道路にすべき。空き家も増えている。所有者不明の土地を市が買い取って広場にできないか。 | 所有者の方々と道路拡幅に向けて進めなければならない。緊急車両が通れないことについて、整備を促進したい。 | 狭隘道路に接する敷地で、建物の建て替えの際に後退していただく方法がある。 地区全体で狭隘道路を解消するには、「細街路事業」があり、地区住民の理解と協力が必要。【都市創造部】 |

| ご意見 | 市長回答 | 対応方針 |
|--|--|--|
| 図書館の自習室は市内の人しか利用できないのか。神戸市の友達が利用できなかったそうだ。 | 関係者に確認し、改善できるようなれば改善したい。 | 自習スペースの利用は図書館カード発行者に限っている（市内在住、市内通勤・通学、播磨圏域在住）。スペースには限りがあり、利用の管理等もあることから制限を設けている。【教育部】 |
| 天川第2ポンプ場付近の用水路の雑草対策をお願いしたい。 | 場所はわかる。私の方から担当に伝えておく。 | 用排水路の機能に支障がある場合、上下水道部で現場確認し除草対応している。【上下水道部】 |
| 曾根地区の地域交流センターに公民館が移転した後も防災行政無線は残してほしい。ただ、反響して聞こえないとも聞く。改善の検討を。 | スマートフォンで高砂ナビを利用していただくと、放送内容がわかる。すべての人に聞こえるようにする方法を検討させていただきたい。 | 曾根公民館の防災行政無線は残す方向。聞こえにくい場合は、調査し改善に努める。放送内容を確認できるアプリや電話があるので、活用いただきたい。【総務部】 |

5-6 米田地区

テーマ「公民館の地域交流センター化について」

| ご意見 | 市長回答 | 対応方針 |
|--|---------------------|---|
| 阿弥陀新池を利用している人が多いが、トイレがない。山登り客も含め、トイレは大切。 | トイレの設置について担当部局に伝える。 | 阿弥陀新池周辺へのトイレの設置は、土地所有者と設置及び維持管理について協議が必要。【上下水道部、政策部】 |
| 米田公民館の駐車場の狭さも課題だが、車の出入りも危険。米田には廃止される公共施設があり、市民活動の拠点となる地域交流センターは、思い切って移転できないか | 検討する時間をいただきたい。 | 令和8年度には、全体最適化計画の見直しを行う。その際には、活動等の把握を行い、今後の方針を検討する。【政策部】 地域交流センターは多様な |

| ご意見 | 市長回答 | 対応方針 |
|--|--|--|
| 検討してほしい。 | | 団体が活動できるような施設になるよう整備を進める。 【市民部】 |
| 高砂市は人口が減り続けている。人口が増えている自治体は、安心して子供を産んで育てられるやさしいまちだから。住みよいまちづくりを目指して市民目線で市政運営を。 | 若い世代の方々に住んでいただくために、駅周辺整備事業を進めたい。 治水対策は進んだ。見守りカメラを設置する。安全安心なまちづくりを進める。 | 同左(総合計画に基づき取り組む。)【政策部】 |
| 他市で事例のある、自治会の回覧のペーパーレス化を、モデル地域を指定して進めてみてはどうか。 | ペーパーレス推進は必要なので検討する。 | 令和5年度から地区連合自治会活動支援補助金制度を開始した。情報共有を促進するデジタル化も対象。活用をご検討いただきたい。 LINEを利用した自治会内の情報共有は、東播磨3市2町で研究中。自治会には導入マニュアルを案内中。【市民部】 |
| 高齢者どうしてもスマホを使いながら使い方の勉強会をしている。公共施設のWi-Fi化を検討してほしい。 | 公民館などWi-Fi環境は整える必要がある。 | 公共施設へのWi-Fi環境の導入は一旦終了している。公民館(地域交流センター)は、入口ロビー付近でのアクセスのみ可能。公共施設のWi-Fi環境の拡大は、施設ごとに判断する。【教育部、市民部】 |
| 法華山谷川に架かる竜山橋は、徒歩も自転車も危険。 | 竜山橋の歩道の確保は、加古川土木事務所と将来的に建設していただけるように協議している。 | 同左【都市創造部】 |
| マイナンバーカードのトラブルは発生しているか。 | トラブルは発生していない。 | 同左【市民部】 |

5-7 阿弥陀地区

テーマ「阿弥陀地区の将来像とそのための施策」

| ご意見 | 市長回答 | 対応方針 |
|---------------------------------------|---|--|
| ゼロカーボンの推進として、市民対象に省エネ家電の購入補助はないのか。 | ない。高砂市内で購入いただけるなら、状況を見ながら判断したい。 | 対象店舗での冷蔵庫の買い替えには兵庫県から1万円の補助制度がある。(ひょうごスマートライフマスター店) 省エネ家電購入補助だけではなく他の支援を含め検討したい。【生活環境部】 |
| 不登校児童、生徒が増えている。オンライン授業は行っているのか。 | タブレットを1人1台配布している。今年度、通信環境を改善する。オンライン授業ができるように進めている。 | 同左【教育部】 |
| 太陽光パネルの設置を含め、市長は阿弥陀地区をどうしていこうとしているのか。 | 阿弥陀地区には第1種農地がある。地域計画を策定していく。太陽光パネルの設置許可をどこでやめるか、地域の皆さんと相談したい。新規就農者支援を検討したい。 | 第1種農地には太陽光パネル設置規制があるため、阿弥陀地区の国道2号よりも北の農地は太陽光パネル設置に、一定の規制があると考えている。 加古川市は市条例で県条例より一歩踏み込んだ規制をしているので、研究したい。 【生活環境部】 |
| 農業をこの地域でどうしていくのか考えなければ、農業をする人がいなくなる。 | 地域計画を策定し、就農希望者の若い方々に農業を担ってもらえるよう取り組む。 | 新規就農者の増加は市の方針でもある。国や県の補助メニューの周知・斡旋、集落営農組織や認定農業者への市の支援策を検討したい。【生活環境部】 |

| ご意見 | 市長回答 | 対応方針 |
|--|--|---|
| <p>地域計画ができれば農地が保全され、新規就農者が来るのか。今も農地バンク制度があるが機能していない。農家が農地を保全できる支援を検討してほしい。</p> | <p>所有者の皆さんとよく協議して進めたい。</p> | <p>所有者アンケートを実施し、農地の目指すべき姿を明確化する。【生活環境部】</p> |
| <p>空き家が増えている。更地にすると資産税が上がるそう。更地にするにもお金がかかる。売却しようにも地価が下がっている。何かいい策はないか。</p> | <p>市に何ができるか、協議したい。</p> | <p>空き家に関する相談は建築住宅課で受けている。補助制度については、広報誌や出前講座でお知らせする。【都市創造部】</p> |
| <p>阿弥陀小学校への通学路に歩道橋があり、老朽化している。子どもがつまずいている。夏休み中に対策を。</p> | <p>報告は聞いている。安全な通学路の確保には対応する。</p> | <p>7月14日に現地で通学路合同点検を行った。劣化はあるものの、緊急性はなく経過観察する。雨天時は滑りやすいため、小学生への注意喚起を依頼した。令和7年度に歩道橋補修工事予定であることも学校に説明済み。【都市創造部】</p> |
| <p>じょうとんバスの便数を増やしてほしい。免許返納者も増えている。移動手段も検討してほしい。</p> | <p>便数を確保する要望は各地である。移動にお困りの方に対する対策は、検討する。</p> | <p>土日祝日に、市ノ池・高御位山ルート、高砂町・向島ルートの試験運行を実施する。利用状況を確認して継続を判断する。令和6年度から移動支援などを含む市内全体の交通計画を検討する。令和8年度にじょうとんバス見直し予定。【都市創造部】</p> |

| ご意見 | 市長回答 | 対応方針 |
|--|--|------|
| 市長は、隣の姫路市、加古川市と比べて、高砂市はこんなところがよい、ということはどうなところとお考えか。 | 臨海部に大手企業の工場が立地している。 治水対策を進めた結果、住みやすいまちになっている。 温暖な地域。JRと山電がある。コンパクトな市域に海も山もある。高御位山、石の宝殿、高砂神社、謡曲高砂がある。 | — |
| 他市と比べて小さい市だからこそできることは「スピード」だと思う。昨年のタウンミーティングの結果もよくわからない。小さな市だからこそスピードを上げて取り組んで欲しい。 | 財政をみながら予算化している。建設費に対する償還の平準化も考え、うまくコントロールしながら判断する。 あまり予算をかけなくても成果を出せるように取り組む。 | — |

5-8 北浜地区

テーマ「里山の管理・継続と野生鳥獣対策について」

| ご意見 | 市長回答 | 対応方針 |
|--|---|---|
| 今年度、北浜トンネルの5年に一度の点検をするのに、なぜ地元説明をしていただけないのか。 | (部長) 今年度定期点検を実施する。 6月26日に施工業者がきまったところ。通行規制もあるため、地元説明は必要。準備中なので、もう少しお待ちいただきたい。 | 同左【都市創造部】 |
| 里山の管理が難しくなっている。イノシシなど害獣による農作物への被害もある。人的な被害も懸念される。市として対策があればお願いしたい。 | 農作物への被害、人的被害については聞いている。確認しながらできる限り進める。 特に人に対して危害を加えてからでは遅い。早く対応する。 | 現在、市が防護柵を購入し、自治会等で設置作業を行っている。 自治会等で設置できない場合は委託も可能。検討いただきたい。【生活環境部】 |

| ご意見 | 市長回答 | 対応方針 |
|--|---|---|
| <p>里山整備事業は、県の予算ではなく市の予算なのか。自治会や農会が申請すればできる交付金事業であれば、地元自治会、農会が取り組む必要がある。</p> | <p>(室長) 大規模な里山整備事業は、県事業。小規模な事業は市の予算。自治会からの要望で事業を進める。 イノシシ対策は、市が資材を用意し、設置は地域の方をお願いしたい。</p> | <p>同左【生活環境部】</p> |
| <p>以前、大規模整備事業をしていただいた。地元で管理しているが、自治会は高齢化が進んでいる。非常に危険。 また、大規模整備事業の後、山が崩れている箇所がある。早急に検討していただきたい。</p> | <p>すでに担当から報告を受けている。 兵庫県とも相談し、担当で調整させていただきたい。</p> | <p>兵庫県の斜面对策に関する事業メニューや事業実施の可否等について、県と確認を進めている。事業実施にあたっては、地元のご協力が前提。今後の進め方が決まった段階で地元にお知らせする。 【都市創造部、生活環境部、上下水道部、総務部】</p> |
| <p>鳥獣対策について再確認。イノシシ対策として地元でフェンスを設置するのは非常にしんどい。高齢者では難しい。距離も長い。市でよい方法を教えてほしい。</p> | <p>担当が相談にのる。</p> | <p>現在、市が防護柵を購入し、自治会等で設置作業を行っていただいている。 自治会等で設置できない場合は委託も可能。検討いただきたい。【生活環境部】</p> |
| <p>高砂市の学校運営協議会は、国が示している形とは異なるということをご存知か。予算措置をすべきではないか。</p> | <p>確認しながら進めたい。 (司会からの補足) 学校運営協議会の予算措置に対するご意見としてお聞きすることでよいか。</p> | <p>同左【教育部】</p> |
| <p>不登校の生徒がいる。憲法には、教育を受ける権利と教育を受けさせる義務がある。先生は不登校は子どもの責任</p> | <p>教育委員会と学校で考えを合わせておかなければならない。庁内で調整する。</p> | <p>教育委員会と学校は、不登校児童生徒について、学校復帰を含めた将来の社会的自立に向けた支援が重要である</p> |

| ご意見 | 市長回答 | 対応方針 |
|---|------|--|
| <p>と思っているように感じる。教育を受けさせる義務は学校にあるということの認識を統一してほしい。</p> | | <p>という共通認識のもと、全市的に取組を推進している。学校内の別室、適応指導教室等の多様な学びの場で、児童生徒の個に応じた支援に努める。【教育部】</p> |

6 参加者のご意見・ご感想（概要）

各地区の会場で、自由記述により記入いただいた内容です。

| |
|--|
| ホームページ等で今回出た意見を公表してください |
| もっともっと市政を考えた、つつこんだ話をしたい |
| 施策の進め方について、手順前後にならないように進めていただきたい。 (例) ×プールを廃止してそれから考える ○次の対策・対応を考えて、廃止と同時に内容を提案する |
| もっといろいろと発言がしたいが、時間が短いと思う。教育に対しては全市的な問題なので、市PTAなどを通して広く人員募集をし、広く意見を求めてほしい。 |
| 市の繁栄のために力を注いでいただけるようお願いいたします。これ以上衰退しては、高砂市の存続が危ぶまれる。医療、教育、子育て環境が大切です。 |
| 市政の目標から人口規模を外してほしい。人口よりも質。住民の質が移住誘因になるように思える。質を高めるためにも、教育、特に義務教育学校（4・3・2制）を実現してほしい |
| 高砂市の将来像を描いた意見交換をしてほしい。例えば、人口減少対策等について、税収入増するには、魅力のある高砂市にするには |
| 各地区のビジョン等、市の計画を立案して住民に知らせていただきたい |
| ごみ袋の変更の質問がありましたが、高砂市として、お試し期間（3～6カ月）中に、全市民に無償配布はできませんか |
| タウンミーティングのまとめはいつも素晴らしいが、対応策・結果を示してほしい |
| 待機児童ゼロをしっかりと発言してほしい |
| 少子高齢化であるが、今後、高齢者も減って人口が減る時代になり、バスの利用者の多い層が少なくなるのではないかと。今のうちに利用者を増やす必要がある。 |
| 高砂市の魅力が発揮できるよう、どの地域も取り残さない対策を考えていただけたらと思います。 |
| 市のアピールが下手。もっとメディアを利用してうまいアピールをすればいいと思います。 |
| 何度か市長ミーティングに参加していますが、市長の一生懸命な姿勢に感動します。 |
| 2号線歩道橋から西垣医院までの通学路が、草・雑木が茂っており、子どもの環境上よくない。昨年度末に刈り取りを市に依頼しましたが、予算がないので次年度に処理することでした。しかし、今もって刈り取りがされていません。早急に対処をお願いします。依頼したのは道路課です。 |
| 参加人数が少ない。意見、質問が少なくても、市長の話をもっと多くの人に聞いてもらい |

| |
|--|
| たい。 |
| 市長と距離が近く、気さくに語れる場がありよかった。より多くの方が、身近な課題を持ち寄れるようにPRをお願いします。 |
| 前回は参加させていただきましたが、市政はどうも東の方が中心という感じを持ちます。西の方にも目を向けていただけたらと思います。 |
| 特に、交通が大変ですが、西浜などとの交通をもっと便利に。JR 曾根駅の南側への交通連絡階段で大変ですので、跨線橋の改修または駅南側に乗車口を作るよう努力してほしいと思っています。跨線橋をエスカレーターや移動しやすい方法を一考ください |
| 曾根駅C地区について、スケジュール等も併せて、ホームページなどでも説明していただければと思います。 |
| まちづくりC地区の担当となっているので、いい地区になるよう努力したい |
| より多くの参加者が見込めるテーマの設定を |
| 今回の進行として、市政の報告、地域のテーマ、フリートークの三部構成は、スムーズでとても良かったです。 |
| 市街化調整区域の見直しについて、積極的に取り組みを |
| 曾根の町の話以外の話を出されていたが、市全体のミーティングの際に話し合っほしい |
| 市政が近いと感じられました。荒井駅前の踏切は毎朝通っているときに危ないと思ったことが幾度となくあったので、高架化をご検討いただけているのはうれしく思いました。 |
| 一つ一つ丁寧に答えていただいたので、有意義な会でした。 |
| JR 曾根駅の北側を開発するといった話があったが、自転車を停める場所は足りるのか。車は南のみという形でもいいと思う。 |
| 高砂市の広報ポスターのデザインをもう少し考えてほしい。デザイン職などの検討もお願いします。 |
| このような機会をこれからもお願いします。 |
| 大変良かったです。車に乗れず、市ノ池公園が遠くて行けないので、近くでも利用しやすい立派な遊具のある公園がありましたら、子どもたちと行きたいです。お忙しいでしょうが、高砂市内を回って、気になるところを発見してください。 |
| ゼロカーボン事業で、導入する省エネ製品の製造時に出るCO ₂ まで考慮してほしいことを伝えられて良かったです。 |
| 荒井駅周辺の立体交差事業は、多額の税金が必要なので、もっと環境問題対策や子供のために税金をつかってほしいと思いました。踏切の安全性の問題もわかりますが、大気汚染による死者は世界で年間 800 万人、日本でもコロナ死者より多いという情報があるので、こちらも考慮していただきたいです。 |
| 市民の方、50 人程に高砂町に何が必要かお尋ねしました。皆さん、サンモール跡地の開発でした。買い物難民のために何とか一刻も早く商業施設をお願いします。 |
| 年々高砂は荒んだ街となっています。ブライダル都市宣言をしてから 30 年余り、一番大 |

| |
|---|
| <p>切な結・結婚・子孫繁栄を真に考え、花・緑があふれ、幸せな家族が増えるモデル高砂となることを願っています。高砂町に、フィニッシングスクール（花嫁・花婿学校）を作り、日本の文化（華道・茶道・書道など）和装で習い、結婚観もしっかり身につく認定証制度を作るなどして、日本、世界のお手本となる町になってほしいです。また、市役所にピアノを置き、ホールコンサートを引き続き開催してください。また、世界各地からお客様を呼べる音楽ホールを作っていただきたいです。</p> |
| <p>高砂市の一番の問題は、高砂駅前商業施設跡地を一日も早く活用すべきです。所有者が高砂市ともしっかりと熱意をもって交渉すべき。高砂市が税金を使って、商業施設跡地を10年も前から保留状態。高砂の一番よくできる場所。山陽電鉄特急が止まり、駅前も立派に。市の意見とするべし。</p> |
| <p>あまりにも時間が短すぎる</p> |
| <p>市長の説明が長い。市長と話す時間が少ない。市長も約束されたが、コミュニティセンターに公民館と同様に職員配置し、今まで通り社会教育センターとしてほしい</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ・伊保駅駐輪場から北側の道路へ出るところに「とまれ」の停止線がありますが、自転車と車がぶつかりそうになって危ないので、停止線の位置を手前にできないか。また、駐輪場があり、自転車が飛び出してくることを意識させるため「伊保駅駐輪場」の看板を設置できないでしょうか。 ・横断歩道で車が止まってくれない。明石市では、「横断歩道は歩行者優先 明石市」という車に貼るステッカーを企業に配布している。また、事故の起きたところでは「ぴかっとなつたくん」というものを設置している。高砂市でも設置してはどうか ・去年高砂市へ引っ越してきたが、最初賃貸を探すために不動産会社に行ったときに「高砂市は水がまずい」「外国人が多く治安が不安」と言われたので、逆に高砂市を自信を持って進めていただけるように不動産会社にもPRが必要ではないか |
| <p>いろいろな意見が出ていましたが、ミーティングではなくて苦情と大声で喚く場になったように思う。大変でしょうが、本質を見極めていい方向に進めてほしい。いろいろ要望もあるようだが、住民の努力も必要と思う。</p> |
| <p>戎町、東宮町、北本町に行くじょうとんバスを、今まで通り運行してください。切に願います。もう少し自転車に乗れない老人のことを考えてください。</p> |
| <p>意見交換の時間が短い。はがきやメール等、普段から市長へ直接質問や意見等を出せる仕組みがあったらいいと思います。</p> |
| <p>このタウンミーティングにどのような意味・意義があるのかよくわからない。別の形で、市民との話し合いを考えていただきたい。</p> |
| <p>テーマに関係のない発言が多すぎて、まとまりのない会になってしまった印象です。特に、市民病院については、別途説明会もあるし、発言をお控えいただく方がよかったです。もっとテーマについて掘り下げたかった。</p> |
| <p>初めてタウンミーティングに出ましたが、もっと市長さんとお話できる会を増やしてほ</p> |

| |
|--|
| <p>しいと思った。1人の人が長く話をしている、もっと意見を聞きたかった。</p> |
| <p>子育てに力を入れてもらえてありがたい。GPSを購入する補助などに力を入れてほしい。新しく購入する以外にも、年内などなら補助をしてほしいと思います。荒井と違い、下校の団体が絶対あるわけではないので、高砂町は帰る子（グループの上の子）が進む道になるので、決まった道を通っていないなど心配があるので</p> |
| <p>市の事業説明が行政的な用語が多く、わかりにくかった。パワーポイントも字が小さく見えにくかったのもっと伝わりやすい手法を検討してほしい。伝わりにくかったと思います。</p> |
| <p>せっかく市長と話ができる機会なので、今後も開催を増やしてほしいのでよろしくお願いします。</p> |
| <p>高砂町の問題はサンモール跡地をどうするか。そばを通るたびに「高砂沈没」を痛感する。何とかしてください。</p> |
| <p>高砂市（特に高砂町）は問題・課題が山積みです。これからの若い世代が住みやすい・住みたいまちづくりを真剣に取り組んでいただければと思います。（家電や車等の買い替え補助金等）</p> |
| <p>既成概念にとらわれない斬新なアイデアの採用も時には大事かと</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ・高砂町内路地奥にある古い家の建て替えについて考えてほしい。建ぺい率等の課題があるため、現在は難しい。結果的に住む場所がない。 ・公民館跡地にコンビニサイズでもいいから食料品店が欲しい。 ・たかきごナビでも市政だよりを見られるようにしてほしい ・花火大会を復活してほしい |
| <p>公民館の地域交流センター化について、駐車場・広さなど気軽に集まれるようにしてほしい。</p> |
| <p>ビューローなどで高砂市のPRをもっとしてほしい</p> |
| <p>時間が短い</p> |
| <p>活発な意見交換ができ、参加して大変勉強になりました</p> |
| <p>各事業の推進については、計画と実行、検証を具体的にデータに基づいて進捗状況を視覚化することで進めてほしい。特に高砂市中期基本計画など、十分に再検討していただきたい。（市民病院、山電高砂駅南サンモール跡地利用など）</p> |
| <p>前かごに積んだパッキの卵が割れない道路づくりを。特に車道から歩道に乗り上げるところの30mm程度の段差、不必要なレンガ敷きの道路をなくす。</p> |
| <p>キムチ屋からグラウンドへの道と、米田西小学校の西の道との交差点に信号をつけてほしい。ブックオフの横の木を刈ってほしい。</p> |
| <p>質疑応答で答えになっていない部分あり</p> |
| <p>地域交流センターの件で、来年度スタートするという説明だけでもっと詳しい説明が欲しかった。</p> |

| |
|---|
| <p>高砂市では、各地域に対しての PR が不足していると思う。他市ではよく新聞等で宣伝されているので、定期的に市政だよりだけでなく、わかりやすく PR してもらえればと思っています。</p> |
| <p>市政だより等、ペーパーでなく市長から生の声で市の活動状況が聞けて良かった</p> |
| <p>地域の課題について知らないことも多くあり、学ぶことができ有意義でした。市長が真摯に質問に答える姿勢に好感を持ちました。もっとタウンミーティングを広報されたいと思います。</p> |
| <p>市民すべてに平等に市政メリットが受けられる配慮が欲しいと思います。北浜はどうしても行政サービスが行き届いていないと感じます。(コミバス、病院、高齢者支援、子どもの通学)</p> |
| <p>来年度も行うのであれば、今年度の要求などに関する回答をお願いしたい。</p> |
| <p>2年間自治会の役員をして、4月から三役になりましたが、草刈りやイベントが多く、自治会の必要性は理解するも、それ以上に時間的・体力的・精神的・金銭的な負担になっています。現状のような自治会は存続可能でしょうか。存続可能な自治会改革が必要と考えています。</p> |
| <p>不登校について質問しましたが、市長より「今後検討します」との回答を得ましたが、市長としての考え方を述べていただきたかったと考えます。</p> |
| <p>一部の人がしゃべりすぎ</p> |
| <p>各自治会で提出したテーマに対する討論の時間を多くとっていただきたい</p> |
| <p>学校運営協議会に自治会長はだめなのか</p> |
| <p>牛谷東自治会が隣接する天川の土手が、1年のうち2/3が雑草でおおわれています。景観が悪いのは言うまでもないですが、防犯上・交通上問題を抱えたまま生活しています。草刈りを何度も行うか、コンクリート等で整備して、草が生えないようにしてほしい。住んでいて自慢したいまちに</p> |